中2 歴史 近世 一問一答（20問）　版A

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 織田信長が安土の城下町などで、市の税を免除し、座の特権をなくして自由な商工業を認めた政策を何というか

(2) 16世紀後半から、ポルトガル人やスペイン人と行われた貿易を何というか

(3) スペインの援助を受けて大西洋を横断し、1492年に西インド諸島に着いた人物はだれか

(4) 太閤検地と刀狩によって、武士と農民の身分の区別がはっきりしたことを何というか

(5) 宗教改革に対抗して、カトリック教会の中でつくられ、アジアなどに宣教師を送った団体を何というか

(6) 江戸幕府が、年貢の納入や犯罪の防止に連帯で責任を負わせるため、百姓や町人を5戸ずつまとめたしくみを何というか

(7) 関ヶ原の戦いに勝ち、1603年に征夷大将軍となって江戸幕府を開いた人物はだれか

(8) 朱印船貿易がさかんになり、東南アジア各地に日本人が移り住んでできた町を何というか

(9) 島原・天草一揆が起きたのは西暦何年か

(10) 江戸時代の大名のうち、1600年の天下分け目の戦いのころから徳川家に従った大名を何というか

(11) 江戸時代に、朝鮮との外交や貿易の仲立ちをした藩を何というか

(12) 8代将軍が、民衆の意見を聞くために江戸の評定所の前に置いた箱を何というか

(13) 1825年に江戸幕府が出した、日本の沿岸に近づく外国船を打ち払うよう命じた法令を何というか

(14) 江戸時代の商人や手工業者がつくった同業者の組合で、営業を独占したものを何というか

(15) 19世紀半ばに天保の改革を行い、商人の同業者組合を解散させた老中はだれか

(16) 1837年に、ききんで苦しむ人々を救うため、大坂で乱を起こした元幕府の役人はだれか

(17) 人形浄瑠璃の脚本家で、『曽根崎心中』などを書いた人物はだれか

(18) 17世紀末から18世紀初めに、京都や大阪の町人を中心に栄えた文化を何というか

(19) 全国の沿岸を歩いて測量し、正確な日本地図をつくった人物はだれか

(20) 江戸時代に、藩が武士の子弟を教育するためにつくった学校を何というか